

2025 年 11 月 5 日 発行

第 17 号

工務部会 こうむ NEWS

J R 東労組（東日本旅客鉄道労働組合）

工 務 部 会

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-24-1

代々木総合事務所 5 階

NTT 03-5315-0941 JR 058-4112

発行人 杉本博輝 発行 編集委員会

第 1 回 保線関係職場意見交換会を 開催しました！！（その 2）

10 月 19 日、本部会議室を本会場で盛岡・大宮・長野を WEB で繋ぎ、第 1 回保線関係職場意見交換会を開催しました。前半の原因究明委員会後、後半では現場で行っている直轄作業について議論を行いました。出された特徴的な意見についてお知らせします。

○直轄作業○

【伐採・除草】

- 直轄での伐採・除草の頻度は、増えている。苦情は多く、パートナー会社で対応してもらったが、対応しきれない分が直轄で行わなければならない
- 巡視と合わせて伐採を組ませていた
- 地方では苦情で毛虫が大量発生して、毛虫・カメムシなどの除去も予算を取っている
- 巡視では、スパン持たずに、バリカン持って刈りながらすすんでいく、のこぎり持っていくのは当たり前、巡視内容に伐採を書いていないが、その時にケーブルを切ったらどうするのか、除草は作業だから保安体制が変わる
- 保安監査のための除草はできるが通常はできない
- 予算を付けさせる
 - ⇒ 予算があっても人がいない
- 除草は人がいればいいけれど、クレームは直轄でやるという風土がある、除草をパートナー会社にやらせたいが、ケーブルなど支障物調査も出さなければいけないのが手間となっている



【ジェネラリストだけでなく専門性を持った社員の育成】

- 色々なキャリアの描き方がある、会社は偉くなりなさいという圧がある
- ジェネラリストの層は少なくていいのに増やすのはどうなのか
- 社会に向けて発信しているだけ、内々には多能化、外には専門家という 2 枚舌ではないか
- 会社の幹部だけが 専門特化しているが、現場にはあれやれ、これやれというのはおかしい



今後も対策についても議論を行っていきます！！
次回は 2026 年 1 月 18 日（日）本部会議室 WEB で開催します！

安全で安心して働ける職場を
未来に残すためにも

J R 東労組に結集しよう！！